



上齋原幼稚園

傾向にあり、適正規模での保育を実施するために、将来的には、大野保育園との統合を検討するよう求めます。

(2) 保育園・幼稚園の施設整備に関すること。

奥津保育園、富保育園及び上齋原幼稚園については、それぞれの建築年数により、必要に応じて大規模改修工事または、修繕工事を実施すべきであります。

芳野保育園、大野保育園については、(1)「鏡野地域の保育園・幼稚園の規模や配

置のあり方に関すること」で記述した理由により、移転改築若しくは増築すべきであります。

香南保育園、鶴喜保育園及び郷幼稚園については、それぞれの建築年数により、必要に応じて大規模改修工事または、修繕工事を実施すべきですが、統合する可能性があることを考慮した実施計画をたてることが必要です。

(3) 保育園・幼稚園の運営のあり方に関すること。

すべての保育園、幼稚園において公設公営方式を維持することが適当と考えますが、社会情勢の変化によつては、改めて運営方式を検討する必要があります。富保育園については、園児数が少なく、施設を有効利用するため、他の福祉事業に活用し、保育園児と交流を図れる施設としての利用を検討するよう求めます。

(4) 小学校就学前教育及び保育のニーズへの対応に関すること。

小学校就学前教育は、「人生の最初期である乳幼児期

の教育」であり、乳幼児期の教育の大切さは、万人が思っているところです。その乳幼児教育を実践する場面が「保育」であり、児童福祉法による保育園、学校教育法による幼稚園がそれぞれ保育を行っています。

しかし、最近では、3歳児以上の保育の内容に差異は少なく、保育園と幼稚園が連携し、同じ教育目標に向かって進んでいくことが大切になります。そのためにはどのような保育をすべきかを十分検討し、鏡野町の保育園、幼稚園の共通の保育目標を策定し、すべての保育園、幼稚園がこの共通の保育目標に基づき保育に取り組むことを求めます。

また、子育て支援は、保護者のかかわりがとても重要であり、子育て講演会、子育て相談会等の開催、保護者の育児ストレスを解消する施設の整備を検討し、保護者をサポートする体制を整備する必要があります。保護者の保育に対する要望は年々多様化しており、延長保育、休日保育、一時保育等の保育サービスや特に配慮を要する子どもの保

育の充実を望んでいます。どのような保育が必要かを十分検証し、保育の充実に努めることが求められます。

(5) その他保育園・幼稚園の業務に関すること。

保育を充実させるためには、保育士、幼稚園教諭の資質向上が不可欠であり、そのためのスキルアップ研修等を計画的に実施することが必要です。

また、正規職員を計画的に採用し、勤務体制を整備することにより、保育の充実に努めることが求められます。

保育園、幼稚園とも地域とのかかわりを大切にしていきますが、園児は、いずれ小学校へ入学します。小学校への入学がスムーズにできるよう今まで以上に保育園、幼稚園と小学校が連携を密にすることが必要です。また、同年代同士の交流は、お互いに刺激を受け、子どもの発達(成長)にとつて大切なことであり、保育園間、保育園幼稚園間、幼稚園間の園児の交流が積極的に行われるようにすべきであると考えます。



香南保育園



富保育園